

「令和8年度特定廃棄物等調査及び検討業務」の質問回答書

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
1	入札説明書	7	(5)	様式4「企業の業務成績の実績」において、業務評価点を確認できるTECRIS企業別実績一覧を添付すること。」とあるが、TECRISに登録している実績ではあるものの、評価点の登録が発注者により未登録である場合は、環境省より通知された「委託業務等成績評定通知書」を添付することによろしいか。	発注者側で確認するため、点数が未登録の業務も含んだTECRIS企業別実績一覧を提出してください。 なお、点数が未登録の業務については、「委託業務成績評定通知書」を添付することも可能です。
2	金抜き設計書	-	-	確認のためお伺いいたします。入札公告期間中に適用単価の改正があった場合、新単価を適用されるとの認識でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。
3	金抜き設計書 (令和8年度特定 廃棄物等調査及 び検討業務)	6頁	-	安全講習費について、一般管理費の対象でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。
4	金抜き設計書 (令和8年度特定 廃棄物等調査及 び検討業務(特 定廃棄物調 査))	33、34頁	26号代価表	土壌汚染対策法27項目+1、4-ジ`ネキソ(溶出液作成費含む)と記載がございますが、内訳書に溶出液作成の項目の記載がございません。含有量試験及び溶出試験(2)において計上していると解釈してよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。
5	金抜き設計書 (令和8年度特定 廃棄物等調査及 び検討業務(特 定廃棄物調 査))	33、34頁	26号代価表	含有量試験及び溶出試験(1)と名称に記載がございますが、含有量試験及び溶出試験の単価を合算して、単価を算出しているのでしょうか。 それとも、含有量試験単価または溶出試験単価のどちらかを採用されているのでしょうか。	溶出試験単価を採用しています。
6	金抜き設計書 (令和8年度特定 廃棄物等調査及 び検討業務(特 定廃棄物調 査))	33、34頁	26号代価表	各採用単価は、建設物価と積算資料の平均単価を使用しているのでしょうか。または独自単価を使用している場合、公表いただけますでしょうか。	建設物価と積算資料の平均単価を採用しています。
7	金抜き設計書 (令和8年度特定 廃棄物等調査及 び検討業務(特 定廃棄物調 査))	34頁	26号代価表	2行目「含有量試験及び溶出試験(2)」について、1式と記載がございますが、数量は「1検体」でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。
8	金抜き設計書 (令和8年度特定 廃棄物等調査及 び検討業務(特 定廃棄物調 査))	34頁	26号代価表	2行目「含有量試験及び溶出試験(2)、溶出 全項目(含有量試験及び溶出試験(2)に含まれる13項目)」とありますが、具体的な分析項目は「クロロエチレン等の第一種特定有害物質(揮発性有機化合物)の12物質の土壌溶出量試験」の認識で良いでしょうか?異なる場合は計上されている分析項目についてご教授ください。	貴見のとおりです。

9	入札説明書 (様式)	2頁	(様式2-2)	建設コンサルタント登録された支店、事務所等の確認資料は不要でしょうか。 必要な場合、「建設コンサルタント現況報告書」の別表2 営業所一覧を添付すれば良いでしょうか。	確認資料は不要です。
10	入札説明書 (様式)	14頁	(様式10-1) 従業員への賃金 引上げ計画の証 明書	決算期の変更で、事業年度期間も変更となったため、賃金引き上げ計画の表明書には 変更後の事業年度期間を記載することとなります。なお、評価対象期間は、前年と重 複しないよう、前回の評価期間から1 2か月間としています。問題ございませんで しょうか。	入札説明書に添付されている参考資料『総合評価落札方式による賃上げを実施する 企業に対する加点措置について』をご参照下さい。
11	特記仕様書	10	表1-3	土壌溶出量試験の項目が「土壌汚染対策法規定に基づく27 項目及びアルキル水銀」と なっておりますが、27項目の中にアルキル水銀が含まれていると思われま す。 金抜き設計書（特定廃棄物調査）の33頁、26号代価表に記載の「土壌汚染対策法27項 目+1、4-ジメチル」が調査項目になるかと思われま す。	貴見のとおりです。特記仕様書を修正いたします。
12	特記仕様書	12	第1条1	福島県向けの公表資料とありますが、こういった内容、項目を整理した資料の作成が 必要でしょうか。また、何頁程度の資料を想定していますでしょうか。	四半期に1回、各町の仮置場・選別場への対策地域内廃棄物の搬入量・保管量、焼 却量、再生利用量、埋立処分量の実績をまとめていただく想定です。フォーマット はエクセル、A4、2頁程度を想定しています。
13	特記仕様書	13	表2-1	大熊の仮置場は12カ所のように見えますが、特定廃棄物破碎選別封入施設が2つある ということでしょうか。	正しくは12カ所になります。特記仕様書を修正いたします。